

渇水に伴う原水確保に係る専決処分

水道水の原水確保に向け、消雪用井戸から浄水場までの間の配管工事等に要する経費を確保するため、市長が専決処分を行った旨の報告がありました。
●補正額：12 億 8,330 万円

■ 議員のQ&市のA ■

Q 設置した仮設管路の撤去も、この補正額の範囲内に収まるのか。

A 緊急設置した3か所の仮設配管の撤去費用は、補正額の範囲内に収まる見込みである。



上越妙高駅の消雪用井戸から城山浄水場までの配管工事

若者の就労支援

■ 議員のQ&市のA ■

Q 学生や若者を対象とした就労支援の啓発活動で見えてきた課題はあるか。

A 高校生や市外に出た若者に対し、市内企業の情報が十分に届いていないことから、求人求職ポータルサイトを開設し、求人情報等の提供を開始した。



学生、その他の求職者と企業をマッチングするポータルサイトを妙高市と共同で構築し、令和6年10月から運用を開始

地球環境学校の環境学習プログラム

市内の小・中学生などの利用者に対し、中ノ俣の自然や地域に暮らす人々の知恵と心に触れる自然体験学習を中心とした総合的な環境学習の場を提供しました。

■ 議員のQ&市のA ■

Q 環境学習プログラムは、利用者のニーズに合わせて更新する予定はあるか。

A 各プログラムの評判は高く、ニーズに応えられている。一方で、講師の高齢化も進んでいることから、更新については必要に応じて検討する。



アクティビティの一つである田植え体験を行っている様子

地球環境学校では、100を超えるアクティビティ（体験活動）を準備しています。ご希望に沿って、専門スタッフがこれらのアクティビティを組み立てて、プログラムを作ります。

≪利用状況≫	R4 年度	R5 年度	R6 年度
環境学習プログラム利用者数	3,187 人	3,334 人	2,681 人
宿泊者数	26 人	10 人	15 人

キューピットバレイスキー場の新第2リフト建設工事

令和4年度に策定した将来計画に基づき、キューピットバレイスキー場の新第2リフト建設事業を推進しました。

■ 議員のQ&市のA ■

Q 新第2リフト建設工事の進捗状況はどうか。

A 工事の約8割が完了し、当初計画より早く進んでいる。令和7年12月下旬の供用開始を予定している。



新第2リフト山麓駅舎



リフト乗り場

※ツリーランエリア（左図の黄色部分）について、関係機関に使用許可申請中。令和8年1月からツリーランエリアを開放予定。

流通備蓄

流通備蓄とは、災害時においてあらかじめ協定を結んだ事業者等から必要な物資を優先的に調達し、支援物資として活用することです。



■ 議員のQ&市のA ■

Q 流通備蓄の確保に向け、どのように取り組んでいるのか。

A 災害時は災害時応援協定を締結しているスーパーやホームセンターなどの事業者に協力を依頼して、物資の確保に努めていく。

ふるさと応援室の設置

首都圏における魅力発信や企業・団体とのネットワークの強化に取り組むとともに、ふるさと納税の取組を推進するため、令和6年度に「ふるさと応援室」が設置されました。

■ 議員のQ&市のA ■

Q ふるさと応援室を設置したことによる効果をどのように評価しているか。

A スピーディーな事務執行と機動力の向上につながった。

